



横断には「合図」と「感謝」を!

道路を横断する時は大人も子供も手で合図する等横断する意思を明確にしましょう! 停止したドライバーに対しては会釈等で感謝の意思を示そう!

その手で
合図!
止まって
くれて
ありがとう



横断歩道と反射材の利用を!

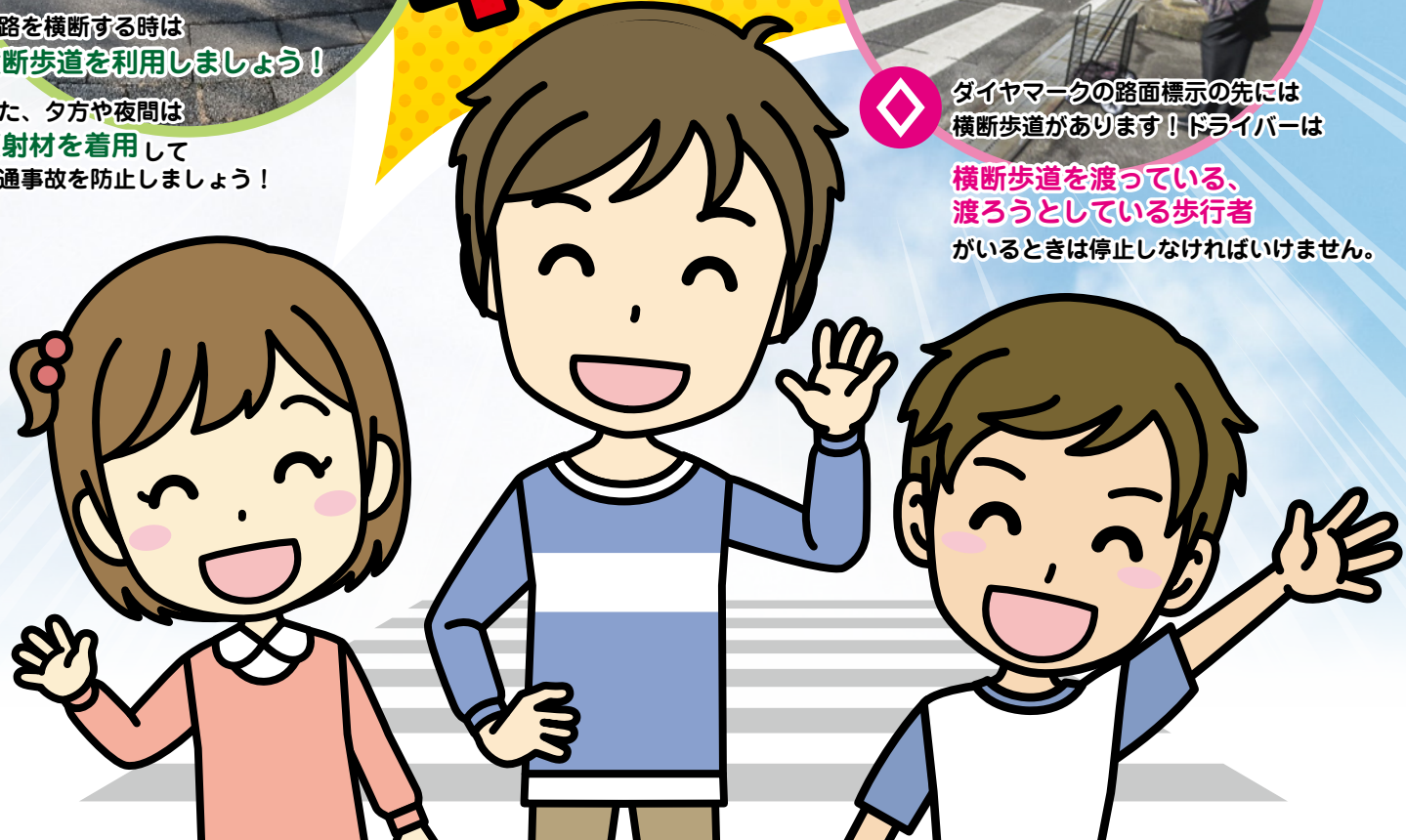


道路を横断する時は横断歩道を利用しましょう! また、夕方や夜間は反射材を着用して交通事故を防止しましょう!

横断歩道は歩行者優先!



◆ ダイヤマークの路面標示の先には横断歩道があります! ドライバーは横断歩道を渡っている、渡ろうとしている歩行者がいるときは停止しなければいけません。



茨城県警察・茨城県交通安全協会





Check!

なぜ「合図」が必要なのか？

ドライバーに横断することを合図で知らせれば横断歩行者の存在に気づきやすくなる。

Check!

なぜ「感謝」が必要なのか？



ドライバーが横断歩行者から感謝を示されれば優しい心が生まれ、歩行者保護意識が向上する。



例えばこんな方法で…

顔を向ける

手で合図!

会釈する♪

感謝!

最後にお礼♪

詳しくはコチラ

